

Perspectives from Russia, US and UK in the midst of a global pandemic

緊急事態宣言の発出と解除が繰り返されています。社会の応答の仕方の適否がつねに検証の対象になるのはいうまでもありません。一方この事態はこれまでのような技術的・政治的な対策をこえて、自然に対峙する人間そのものの、自由で欲望に際限がない主体性をいかに創造的・快適に律するかを、人類に問うているのかもしれませんが。今年度後期のこのセミナー/レクチャーシリーズは前期と同様に、海外の景観を現地の視点から取り上げます。後期はモスクワとサンフランシスコの景観とまちづくりについて、ロシアとアメリカからお話をさせていただきます。またイギリスの景観をふかく研究してこられたかたが、その伝統的な風景の一端をご紹介します。欧米のいくつかの地域のパースペクティブをみなさんと共有し、あらたな感覚と行動の展開につながれば幸いです。

景観研究センター所長 山下三平

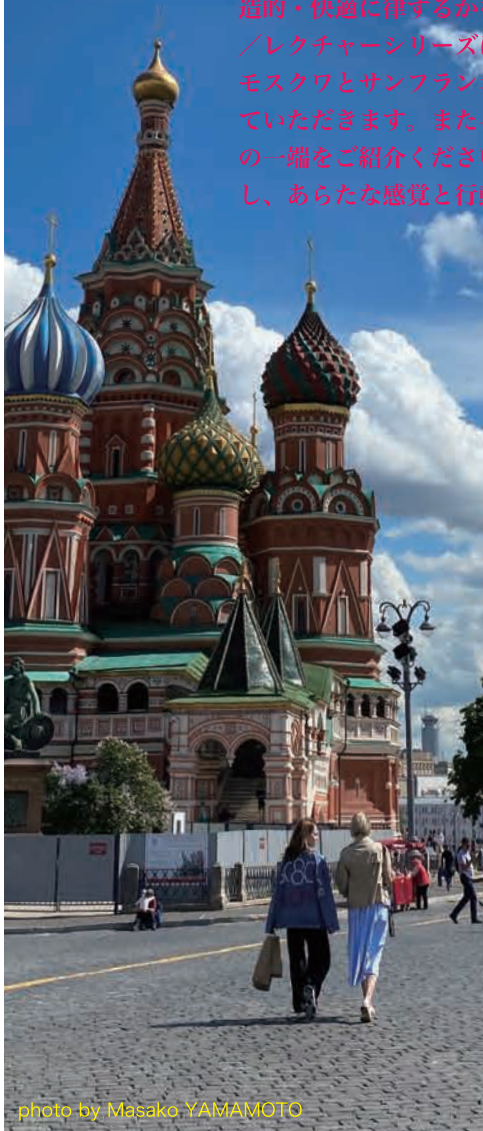


photo by Masako YAMAMOTO



photo by Ayaka HOSOGAKI



photo by Masaaki OKADA

九州産業大学景観研究センター 景観セミナー/レクチャーシリーズ 2021 後期

テーマ： Perspectives from Russia, US and UK
in the midst of a global pandemic

- 11月5日(金) 18:00-19:30
ロシアの街並みと風土：モスクワを中心に
山本 真紗子 (慶應義塾大学 非常勤講師、エコロジカル・デモクラシー財団 アドバイザー)
<https://ksu-keikanseminar2021s1.peatix.com/>
- 12月10日(金) 18:00-19:30
人と自然が織りなす-500万人都市サンフランシスコの風景とまちづくり
細垣 彩加 (Office ma ランドスケープアーキテクト)
<https://ksu-keikanseminar2021s2.peatix.com/>
- 12月24日(金) 18:00-19:30
英国の産業景観を探る
岡田 昌彰 (近畿大学 理工学部 社会環境工学科 教授)
<https://ksu-keikanseminar2021s3.peatix.com/>

会場：Zoom ミーティング *各回とも Peatix にてお申し込みください

参加費：無料